

シンプルなカラーバリエーションと施術。  
 応用次第でさまざまなカラーコーディネートができます。

ベーシック

白毛100%毛束に、ベースカラー4B~8B、アクセントカラー6色で染毛



応用

既製品おしゃれ染め(アルカリカラー)とハイブリッドカラー基本色&  
 アクセントカラーを併用して、白髪30%毛束に下記の条件で染毛



※印刷上の発色の関係で、パンフレット上の色味と実際の色味が異なる場合があります。

H & I  
 HYBRID COLOR  
 Hair & Head  
 Hair color that treats hair  
 and the earth kindly

ヘナとも違う。  
 ヘアマニキュアとも違う。  
 アルカリカラーとも違う。

ヘアサロンのメニューを確実に品質向上させる、  
 カラー&ダメージレスオペレーションシステム。

「溶かしやすく」「塗布しやすく」「たれにくく」なってリニューアル!





# 白髪はしっかり染めたい。 だけど髪を傷ませるのは嫌。

こんなお客様のニーズに応えるために誕生しました。

- オキシを使わないから髪が傷まない。
- 少量だけど酸化染料を使っているからしっかり染まる。
- ハーブが主体だからハリ・コシ・ツヤが出てボリュームアップ。
- 放置時間も30分程度で既存と変わらない施術時間。

## アルカリ剤や過酸化水素水(オキシ)を使わない。だから髪と地肌を傷めない

白髪染めが髪と地肌を痛める主な原因は、染料が髪の毛の中に入りやすくするためにアルカリ剤を使用すること、発色や脱色のためにオキシを使用することです。

ハイブリッドカラーはアルカリ剤・オキシを使用しないため、髪や地肌を傷めません。

## ハーブの力でサラサラ、つやつや白髪染めとは思えない美しい仕上がり

えっ!? これが白髪染め!? と驚かれることが多いのですが、ハーブの力で、染めた後の髪がサラサラ、つやつやの仕上がりで、トリートメント効果バツグン!!

今までの白髪染めの常識を変えてしまう仕上がりをお楽しみください。

## 応用すればダメージレスでトーンアップしながらの白髪染めが可能

ハイブリッドカラーはアルカリカラーとの併用が可能です。そもそもハイブリッドカラーは白髪染め用です。しかし、明るく白髪染めをしたいというニーズは高まる一方です。そこで、サロンでお使いの既存のアルカリカラー(おしゃれ染め)と併用することで、これまで困難と言われてきた明るめのトーンでの白髪染めが可能となります。

※カラー剤の種類によっては、稀に相性が合わないものもあります。

## フェイスラインや首周りに付いたカラー剤が染みついて残る心配もなし!

濃い色味で白髪染めする際には、肌に染まらないようにフェイスラインや首周りに保護クリームを塗ったり、落とす時はなかなか落ちず、リムーバーでこすったりして肌を痛めたり…。

ハイブリッドカラーは白髪にはしっかり色が入るのに、肌に付いたものはシャンプー時にお湯で乳化するだけですっきり落ちます。

## ハーブの力を借りて、極少量の酸化染料で白髪がしっかり染まる。

ハイブリッドカラーは使用時に酸化染料(ジアミン)を少量しか含んでおりません。開発に5年を要した絶妙のハーブの調合で、極少量の染料で、しっかりと白髪が染まります。

(医薬部外品として厚生労働省承認)

## クリアトリートメントを添加剤として使用すればメニュー品質が大幅アップ

ハイブリッドカラーのラインナップにあるクリアトリートメントは、もともとヘッドスパ用(地肌環境を整え毛流れを正常にする)に開発した製品ですが、縮毛矯正(ストレート)やパーマ、アルカリカラーの施術に添加剤として使用することが出来ます。その結果、刺激緩和やダメージ緩和、仕上がり感向上が可能となり、お客様の施術に対するお悩み解決に貢献します。



NEW ITEM

ベースカラーに配合して色の赤みを抑える  
おすすめのブレンドカラー『YB』



『YB』は主に4BⅡ～6BⅡに配合して、  
着色時はもちろん、退色時にも色の赤みを抑えられるブレンドカラー。  
配合量が多いほどベースカラーのレベルが上がります。

※カラーイメージは緑黄色を少し混ぜたような色目になります。  
※7BⅡ、8BⅡは赤みは抑えられますが、もとの色自体が淡い色のため染まりが悪くなる場合があります。



しっかり染まって赤みを抑える

普段は4BⅡ、5BⅡのみで染めているが、もっとしっかりと染まって赤みを抑えたい、という場合は、  
**ベースカラーに『YB』を20～50%配合し、放置時間を通常より5～10分長く放置**すると効果的です。

配合量を調整して出したい色を実現

(例) 4BⅡ～6BⅡにYBを20%程度配合します。さらに通常の放置時間(約30分)の場合は1レベル程度上がります。

※6BⅡ～8BⅡの元の色が明るめのカラーに配合する場合、30%以上配合するとトーンレベルが上がり過ぎて染まりにくくなります。ご注意ください。

**使用例** ベースカラー「5BⅡ」にYBを混合して「粉末:水=1:4」の割合で水溶きして使用



通常の白髪染めの施術方法で染毛を行った。  
放置方法は全体をラップで巻いた後、加温せず30分自然放置。チェックコーミング後、さらに10分放置し、乳化して洗い流した。

**調合例** ・5BⅡ…15g ・YB… 15g ・水…120ml

**感想** 1ヶ月前に通常のカラー剤で染めていた髪を染めなおしました。目立っていた白髪が、自然な色味に染め上がり、お客様にも喜ばれました。



# 『H&I ハイブリッドカラー』をメイン もしくは添加剤として使用した場合の施術事例

以下は、テストにご協力くださったサロン様で通常使用されているカラー剤、薬液 に添加剤として混合し、通常の施術方法で行った応用施術例および結果です。

## ベースカラー「6BII」を“粉末:水=1:4”の割合で水溶きして使用

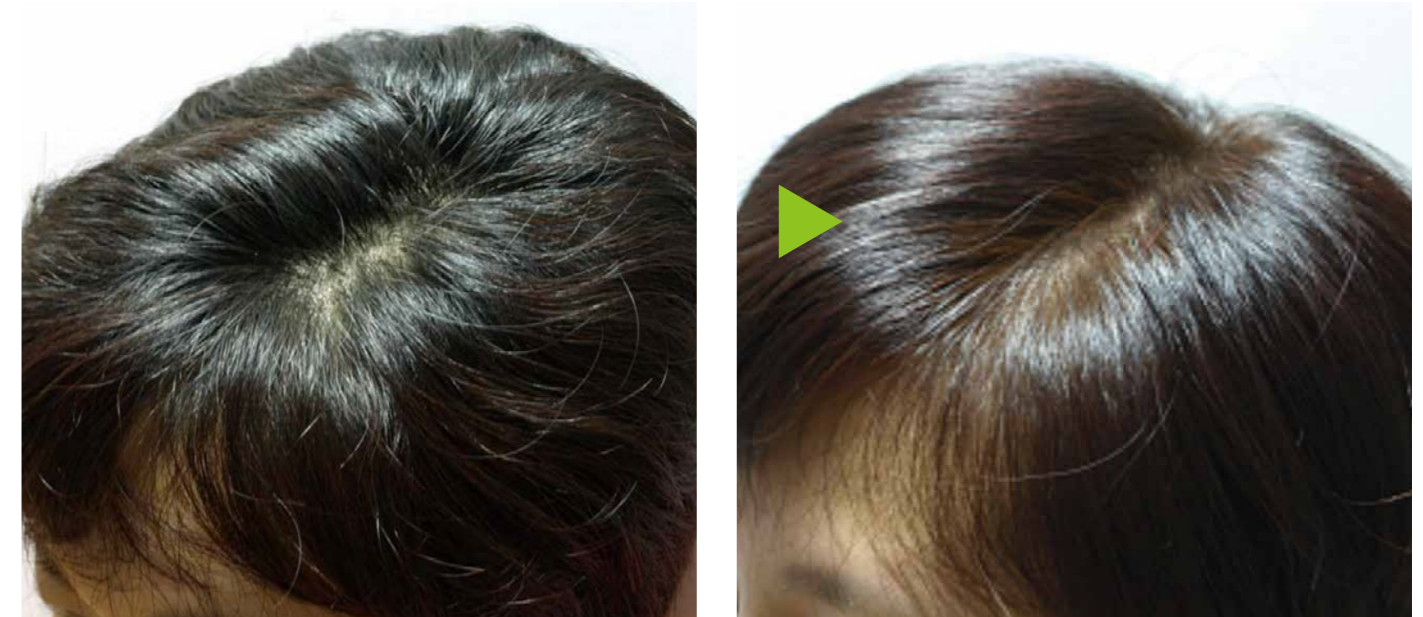


通常の白髪染めの施術方法で染毛を行った。  
なお、放置方法は全体をラップで巻いた後、加温せず25分自然放置。  
チェックコーミング後さらに5分放置し、乳化して洗い流した。

**調合例** ・6BII…30g ・水…120ml

**感想** 入りにくい生え際は多めに塗布し、ラップで固定したので、染ムラもなくしっかり入った。また、全体的にツヤとボリュームも出て、手触りも良く、お客様も大変喜んでいらっしゃいました。

## おしゃれ染めアルカリカラーに「5BII」を混合して使用



1剤+2剤の総量に10%混合。その後、通常の白髪染めの施術方法で行った。

※写真は10トーンのマット系おしゃれ染めに混合  
※カラー剤の種類によって染料の配合率が異なり、その結果、仕上がるトーンが変わる。実際、自店で使用されているカラー剤でのテストが必須。

**調合例** ・1剤…50g ・2剤…50ml ・5BII…10g

**感想** 昨今、明るく白髪染めしたいというニーズが多いが、しっかり染まりながら8レベル程度まで上がった。艶も十分に出て、感触も良く刺激も緩和された。さらにワンタッチで施術できるので、非常に楽で便利だった。また、カンタンなブローしかしななかったが、クセ毛まで落ち着いた。

## アルカリカラーに「クリアトリートメント」を混合して使用



おしゃれ染め、白髪染めともに1剤+2剤の総量に混合。その後、通常の施術方法で行った。

**調合例** ・1剤…50g ・2剤…50ml ・クリアTR…10g

**感想** しっとりして、しかもかなり艶のある仕上がりになった。頭皮の刺激も緩和され、艶・感触の持続性も長い。

## トーンダウン目的でベースカラー「7BII」を“粉末1:水4”の割合で水溶きして使用



褪色した毛先部分(9レベル程度)を根元の色と合わせるために、通常の白髪染めの施術方法で染毛を行った。なお、放置時間はラップを巻いて25分、その後チェックコーミングし5分放置。そして5分ほど乳化して洗い流した。

**調合例** ・7BII…40g ・水…160ml

**感想** お客様が特に気にしていた毛先のダメージやビビリが1回の施術で大幅に改善された、また、毛先のバサバサ感がなくなり、見違えるほど落ち着いた。

## 縮毛矯正剤に「クリアトリートメント」を混合して使用



1剤使用量に対して10%程度のクリアトリートメントを添加し、よく混合した後に塗布。  
(ストレート剤・パーマ液も同様に使用することができます)

**調合例** ・1剤…100g  
・クリアTR…10g

**感想** 施術もしやすく、しなやかな感触で艶も良く、毛先のチリつきやすい髪も綺麗になった。また、頭皮の刺激も緩和され、艶・感触の持続性も長い。ただし、毛髪のダメージに応じた薬液の選択は必要。

## 「クリアトリートメント」を水で4倍溶きにしてヘッドスパ

髪の調子が悪く元気がないとき、地肌がなんとなくスッキリしない時に、4倍の水溶きにしたクリアトリートメントでマッサージします。

**感想** ボリュームがない方は髪にハリコシとふんわり感を、髪が硬くて多毛の方ならつるんとしたシルキーな手触りを実感して頂けます。髪と同時に頭皮をケアすることで毛穴を健やかにし、立ち上がりのよい髪に。



## H&amp;Iをお使い頂いたお客様・サロン様のお声

実際に当製品をお使い頂いた皆様から、喜びのお声を頂いております。

## お客様の声

## 頭皮が全然ヒリヒリしないんです！

肌が強いほうではないので、今まで白髪染めをするたびに、頭皮がヒリヒリするのが悩みでした。でもハイブリッドカラーは全然ヒリヒリしないんです。今までずっと白髪を染めるためには、ヒリヒリするのは仕方ないと思っていたから、美容師さんに何度も「教えてくれて、ありがとう」と言いました。  
(神奈川県・53歳 A様)

## なんで白髪を染めてツヤツヤになるの？

初めてこの白髪染めを使ったときに、髪にとってもツヤが出て驚きました。若い頃美容師をしていた経験もあり、カラー剤は肌や髪がボロボロになるのが当たり前と思っていました。思わずこれヘアマニキュアなの？って聞いちゃったほどです。  
(愛知県・45歳 K様)

## 染まり上がりにビックリ！

髪と地肌に悪くないというカラー剤は色々試しました。でも、とても時間がかかったり、色落ちしたり、染まりが悪かったり……。このハイブリッドカラーで最初に染めた時も、美容師さんは「自信があります」と言っていたけど、正直半信半疑でした。でもシャンプーをしてブローが終わったら本当に白髪が綺麗に染まっていてビックリしました。今まで色々試してきたから、この染まりの良さに感激しました。  
(福岡県・46歳 N様)

## サロン様の声

## 4、5種類試したが、これが一番でした！

1ヶ月の間で、ヘナ系やハーブ系4、5種類のハイブリッドカラーと同じタイプのカラーを試してみたけれど、ハイブリッドカラーが一番よかったです。(色の入り、仕上がりの良さ、コスト)  
(岐阜県・美容室W様)

## トーンアップが簡単。しかもツヤが違う！

アルカリカラーとの併用で簡単にトーンアップした白髪染めができる上に、アルカリのダメージはあきらかに減る。しかも手触りとかがツヤが上がる。何よりお客様が一番喜んで頂けるのでそれが一番嬉しいです。(熊本県・Sサロン様)

ハイブリッドカラーを使うようになって、カラー施術がすごく楽しくなりました。(福岡県・ビューティーサロンP様)

クリアトリートメントをパーマと併用して使ってみると、年配のお客様のトップのハリとコシがでで大変喜ばれました。  
(愛知県・美容室M様)

染毛の際、赤みが出がちですが、YBカラーを入れると赤みを抑えることができ、しかも褐色しづらいのでお客様にも喜んでいただいております。(福岡県・美容室K様)

## H&amp;I ハイブリッドカラーのご使用方法



1 塗布しやすいように髪と地肌をウェット状態にしてください。

2 粉末量  
●ロング…50～60g  
●ミディアム…40～50g  
●ショート…30～40g  
※先に水を入れ、その後粉末を入れてください。逆の場合ダマになります。

3 ボウルに使用する粉末の3倍量の水を入れた後、粉末を入れてよくかき混ぜてください。

4 ハケを使いムラがないように塗布します。  
※特に白髪が多いところには厚塗りしてください。  
※髪の根元は頭皮にもみ込むイメージでシッカリ、タップリ。  
※作った薬液は残さず、全て使い切ってください。

5 塗布後ラップを巻いて25分程度自然放置します。

※加温器を使用すると、更に色の入りがよくなりますが、時間短縮の目的で使用しないでください。

6 放置タイム終了後、ラップを外し、空気酸化を促すため、コーミングしてください。  
※コーミング後さらに5分程度放置します。

7 乳化させた後、シャンプーで地肌まで十分に洗い流します。  
※乳化を十分に(5分程度)すると色の入りが良くなります。

## H&amp;I HYBRID COLOR Q&amp;A

Q H&Iハイブリッドカラーは、他のカラー剤と何が違うのですか？

## A. 大きな違いが3つあります。

- ①染料を毛髪の中に入りやすくするアルカリ剤(1剤)を使用していません。
  - ②染料の発色や安定や脱色の目的で使用される過酸化水素水(オキシ)を使用していません。
  - ③酸化染料(ジアミン)の含有量を極小化しています。
- 特にアルカリ剤とオキシは髪や地肌を傷める主な原因ですので、これらを不使用としたことが、髪と地肌を傷めずに染色できる理由なのです。

Q 市販されている話題のヘアマニキュアやヘナを今まで使っていた人は、ハイブリッドカラーの色が入りにくいということはありませんか？もしあるなら、どうすればハイブリッドカラーを使うことができますか？

## A. 染まりが悪い場合はリタッチ方法で。

ヘナ、マニキュアともに染まりが悪い場合があります。シリコン・マニキュア除去剤等を使用するか、新生毛の部分は染毛できますので根元だけを染毛するリタッチ方法でご使用ください。  
ヘナの場合はローソニアという色素が含まれていて、これが毛髪表面に絡みつき着色します。また何回もヘナで繰り返し染毛されている方はコーティングがさらに強固になっていますのでムラになる恐れがあります。最後に染毛してから3ヶ月程度空けて染毛されるのが良いかと思えます。

Q ハイブリッドカラーとアルカリカラーの併用でトーンアップした場合でも、一般のアルカリカラー剤よりも優しいのですか？優しいとしたらなぜ優しいのですか？

## A. 優しいと言えます。

通常カラーリングの施術において、失われる水分とミネラル分を補給しながら染毛するために優しいと言えます。また、ハーブにはもともと刺激緩和など薬効的な力が備わっているのもその要因と言えます。

Q カラーを何回しても、その後パーマをかけるとかかりがおかしくならないのでしょうか？

## A. 問題ございません。

「ハイブリッドカラー」は、従来型ヘアダイ製品と異なり、アルカリ剤を用いた強制的な毛髪膨潤は行いません。従って、間充物質の流失を最小限に抑えます。また、マニキュアや酸化染料のように、毛髪表面にコーティングすることもないので、パーマ剤の浸透に影響を与えることもありません。  
薬事法上の制約や既存のダメージにご留意・ご配慮をいただく必要がありますが、基本的にパーマとの相性において阻害するような要因はありません。当て直し、頻度のあるカラー施術に特に問題はございません。

Q ヘナとハイブリッドカラーはどう違うの？

## A. ヘナの使いづらさを克服した製品です。

ヘナは、ヘナの葉に含まれる、ローソニアというオレンジ色の色素が毛髪に含まれるケラチンと絡み合うことで染毛します。  
100%ナチュラルな反面、●白髪がオレンジ色に染まる(黒・茶に染められない)●1度で染まりにくい●施術が面倒(2度塗り、放置時間の長さ)●皮膚まで染まってしまう●色落ち、色抜けが激しい、などの声もあります。  
ハイブリッドカラーは、髪と地肌に優しい白髪染めでありながら、通常のアルカリカラー剤と同等の機能を持ちますので、上記のようなヘナの使いづらさを解決した製品と言えます。

Q クリアトリートメントが他のトリートメントと異なるのはどんな点でしょうか？また、クリアトリートメントでヘッドスパすると、どんなメリットがありますか？

## A. 自然なツヤとハリコシ感を与えます。

- 添加剤としておしゃれ染め・白髪染めや縮毛矯正(ストレート)やパーマの薬液に混合すると、カラーの場合は色味、トーンは変わらず仕上がり品質をアップさせることが出来ます。矯正の場合は感触・艶感の向上、毛先のチリつき予防が出来ます。また、ともにハーブの力により頭皮の刺激緩和も期待できます。
- 毛髪表面に感触向上剤特有のコート(シリコン等)を施すのではなく、キューティクルを正常な状態に整え、自然なツヤを与えます。毛髪には根元からの毛流を整え自然なツヤとハリコシ感を与えます。
- 頭皮にスッパリ感を与え、脱毛や抜け毛の予防にもなります。
- ヘッドスパをすることにより、口角や目じりを上げる事ができ健康な若々しさを与えます。
- 頭皮の毛穴を、きれいに除去する事により根元からの毛流を整えハリコシ感が出ます。

Q なぜ、ハリコシボリュームが出るのでしょうか？

## A. 洗浄効果と収斂効果を併せ持つからです。

「ハイブリッドカラー」を含む、植物(漢方・ハーブ)を主配合した粉末ヘアカラーは、おもに穀類による、頭皮洗浄効果(ボリューム)と植物が持つタンニン等の作用による収斂効果(ハリ・コシ)を併せ持つことが、最大の特徴であり、形状も含め従来型ヘアダイ製品との相違点になります。

Q 4B・5B・6B・7B・8B それぞれの違いは？

## A. ジアミンの配合率=濃淡の差の違いです。

単純に4Bから8Bへと数字が大きくなるにつれ、酸化染料(ジアミン)の配合率が少なくなっているだけです。つまり濃淡の差となります。この他、染料やハーブの種類は全く共通していますので、数字が大きくなるにしたがって白髪に対する染毛力が薄くなっていく、とお考えください。



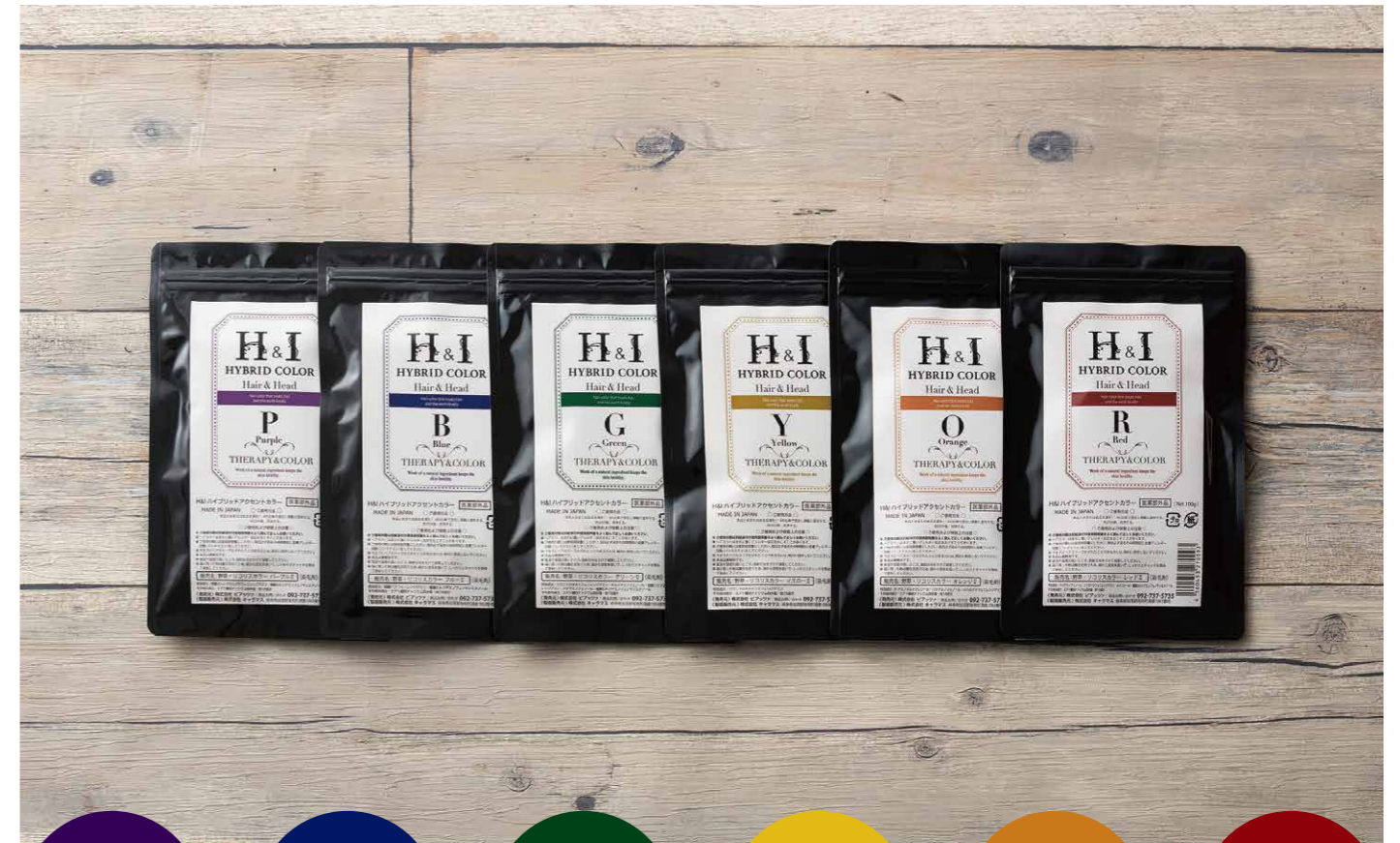
# ハイブリッドカラー 商品ラインナップ

## ベースカラー



8BII      7BII      6BII      5BII      4BII

## アクセントカラー



パープルII      ブルーII      グリーンII      イエローII      オレンジII      レッドII

## ブレンドカラー

## うすめ剤

## スカルプ用トリートメント



YB

ベースカラーに 配合することで 赤みをおさえることができます。



ビビッド

ベースカラー・アクセントカラーに 配合することで色味を薄くします。



クリアトリートメント

ヘッドスパ用に使用するスカルプケアトリートメントです。  
※現行商品から変更はありません。

## ブレンドイメージ



レッドII:ビビッド  
1:3



6BII:YB  
4:1



6BII:YB  
1:1

ベースカラー(6BII)にブレンドカラー(YB)を配合することで赤みをおさえることができます。